



平成30年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年10月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 不二越
 コード番号 6474 URL <http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 薄田 賢二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 坂本 淳 (TEL) 03-5568-5210
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月5日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年11月期第3四半期の連結業績（平成29年12月1日～平成30年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年11月期第3四半期	187,835	8.0	12,208	3.2	10,941	2.6	7,210	△0.2
29年11月期第3四半期	173,952	9.9	11,826	35.5	10,664	99.5	7,222	140.5

(注) 包括利益 30年11月期第3四半期 3,177百万円 (△71.6%) 29年11月期第3四半期 11,190百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年11月期第3四半期	290.16	—
29年11月期第3四半期	290.63	—

(注) 平成30年6月1日付で、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年11月期第3四半期	295,620	120,014	38.4	4,564.01
29年11月期	299,155	119,399	37.7	4,543.01

(参考) 自己資本 30年11月期第3四半期 113,415百万円 29年11月期 112,899百万円

(注) 前連結会計年度の期首に株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年11月期	—	0.00	—	10.00	10.00
30年11月期	—	0.00	—		
30年11月期（予想）				100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

平成30年11月期（予想）の「1株当たり期末配当金」および「1株当たり年間配当金」については、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年11月期の連結業績予想（平成29年12月1日～平成30年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250,000	5.3	18,000	11.6	16,500	12.3	11,000	12.8	442.64

(注) ① 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

平成30年11月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年11月期3Q	24,919,343株	29年11月期	24,919,343株
② 期末自己株式数	30年11月期3Q	69,315株	29年11月期	68,177株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年11月期3Q	24,850,631株	29年11月期3Q	24,852,277株

(注) 前連結会計年度の期首に株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数(自己株式を含む)」、「期末自己株式数」および「期中平均株式数(四半期累計)」を算定しております。

※ 四半期決算短信は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、(添付資料) 2 ページ「(3) 今後の見通し」をご覧ください。

(株式併合後の配当および連結業績予想について)

当社は、平成30年2月21日開催の定時株主総会において、株式併合および単元株式数の変更を含む定款一部変更が承認可決されたことにより、平成30年6月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行い、単元株式数を1,000株から100株に変更しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年11月期の配当予想および連結業績予想は以下の通りであります。

1. 平成30年11月期の配当予想
 - 1株当たり配当金 期末 10円00銭（注1）
2. 平成30年11月期の連結業績予想
 - 1株当たり当期純利益 通期 44円26銭

(注1) 平成30年11月期の1株当たり年間配当金（株式併合考慮前）は10円00銭となります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 今後の見通し	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年12月1日～平成30年8月31日)の当社グループをとり巻く環境は、日本や欧米経済が底堅く伸長したことに加え、中国をはじめとしたアジア経済が安定的に成長を継続していることから、穏やかではありますが、総じて堅調に推移しております。

このような状況のもと、当社グループは、ロボット事業を核に、工具、工作機械、ベアリング、油圧機器、そして特殊鋼事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての特長を活かし、海外の現地ユーザーを中心とした新規開拓や、新商品の市場投入などによる売上拡大にとり組んでまいりました。また、内製化や生産性の向上をはじめとしたコストダウンに努めるとともに、将来の事業拡大に向けて開発・営業・生産体制の拡充を進めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、1,878億35百万円(前年同期比8.0%増)、このうち、国内売上高は960億72百万円(同9.9%増)、海外売上高は917億62百万円(同6.1%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は122億8百万円(同3.2%増)、経常利益は109億41百万円(同2.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は72億10百万円(同0.2%減)となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

- ①機械工具事業につきましては、自動車・産業機械分野で切削工具やロボットの需要をとり込み、売上高は644億35百万円(前年同期比0.9%増)となりました。一方、利益面では、原材料価格の高騰に加え、開発・営業・生産体制の拡充に向けた固定費・販管費の増で、営業利益は46億49百万円(同5.8%減)となりました。
- ②部品事業につきましては、自動車生産が堅調に推移したことに加え、産業機械・建設機械分野の需要が拡大し、売上高は1,101億79百万円(前年同期比10.9%増)、営業利益は63億52百万円(同2.2%増)となりました。
- ③その他の事業につきましては、特殊鋼の需要持ち直しと、販売価格の引き上げなどにより、売上高は132億20百万円(前年同期比22.9%増)、営業利益は11億48百万円(同85.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、2,956億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ35億34百万円減少しました。主として、現金及び預金が14億67百万円、未収消費税等が29億66百万円、有形固定資産が14億86百万円、投資有価証券が32億88百万円減少し、受取手形及び売掛金が22億94百万円、たな卸資産が29億54百万円増加しております。

負債合計は、1,756億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ41億49百万円減少しました。主として、未払金が32億64百万円、未払法人税等が21億55百万円減少し、借入金が36億71百万円増加しております。

純資産合計は、1,200億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億14百万円増加しました。主として、利益剰余金が47億25百万円増加し、その他有価証券評価差額金が23億16百万円、為替換算調整勘定が20億35百万円減少しております。

(3) 今後の見通し

平成30年11月期の通期の連結業績予想(平成29年12月1日～平成30年11月30日)については、平成30年1月11日発表の予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,436	21,968
受取手形及び売掛金	53,561	55,855
商品及び製品	23,142	22,809
仕掛品	12,586	14,136
原材料及び貯蔵品	16,196	17,935
その他	10,429	7,694
貸倒引当金	△43	△34
流動資産合計	139,308	140,364
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	31,598	30,907
機械装置及び運搬具(純額)	64,177	66,111
その他(純額)	19,091	16,362
有形固定資産合計	114,867	113,380
無形固定資産	2,654	2,675
投資その他の資産		
投資有価証券	29,362	26,073
退職給付に係る資産	8,307	8,303
その他	4,662	4,829
貸倒引当金	△8	△7
投資その他の資産合計	42,324	39,198
固定資産合計	159,846	155,255
資産合計	299,155	295,620
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	48,105	47,952
短期借入金	6,890	18,983
1年内返済予定の長期借入金	22,643	22,002
未払法人税等	3,691	1,535
その他	17,752	14,409
流動負債合計	99,083	104,883
固定負債		
長期借入金	53,925	46,145
役員退職慰労引当金	31	16
退職給付に係る負債	10,866	10,889
その他	15,847	13,670
固定負債合計	80,671	70,722
負債合計	179,755	175,605

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,137	11,137
利益剰余金	75,824	80,550
自己株式	△251	△258
株主資本合計	102,785	107,504
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,787	11,470
為替換算調整勘定	△3,225	△5,260
退職給付に係る調整累計額	△447	△298
その他の包括利益累計額合計	10,113	5,911
非支配株主持分	6,500	6,598
純資産合計	119,399	120,014
負債純資産合計	299,155	295,620

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年12月1日 至平成30年8月31日)
売上高	173,952	187,835
売上原価	133,378	143,948
売上総利益	40,574	43,887
販売費及び一般管理費	28,748	31,678
営業利益	11,826	12,208
営業外収益		
受取利息	52	64
受取配当金	462	490
持分法による投資利益	13	24
団体定期保険配当金	378	419
その他	362	725
営業外収益合計	1,270	1,724
営業外費用		
支払利息	703	743
売上割引	393	418
為替差損	99	853
団体定期保険料	499	455
その他	736	520
営業外費用合計	2,432	2,991
経常利益	10,664	10,941
特別利益		
固定資産売却益	5	15
段階取得に係る差益	24	—
特別利益合計	29	15
特別損失		
固定資産売却損	8	—
固定資産除却損	37	29
独占禁止法等関連損失	553	558
特別損失合計	599	587
税金等調整前四半期純利益	10,095	10,368
法人税、住民税及び事業税	2,958	2,581
法人税等調整額	△389	248
法人税等合計	2,569	2,829
四半期純利益	7,526	7,539
非支配株主に帰属する四半期純利益	303	328
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,222	7,210

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年12月1日 至 平成29年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年12月1日 至 平成30年8月31日)
四半期純利益	7,526	7,539
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,959	△2,334
為替換算調整勘定	1,627	△2,190
退職給付に係る調整額	138	149
持分法適用会社に対する持分相当額	△61	14
その他の包括利益合計	3,664	△4,362
四半期包括利益	11,190	3,177
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,796	3,008
非支配株主に係る四半期包括利益	393	168

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年12月1日 至平成29年8月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	63,863	99,330	10,758	173,952	—	173,952
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,531	650	4,278	6,460	(6,460)	—
計	65,395	99,981	15,036	180,413	(6,460)	173,952
セグメント利益	4,934	6,216	619	11,770	55	11,826

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年12月1日 至平成30年8月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	64,435	110,179	13,220	187,835	—	187,835
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,170	565	4,627	6,363	(6,363)	—
計	65,606	110,744	17,848	194,198	(6,363)	187,835
セグメント利益	4,649	6,352	1,148	12,151	57	12,208

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。